

令和7年11月11日

渋川市議会議長 安カ川 信之 様

渋川市議会議員 高澤 卓

## 講演聴講報告書

このたび、下記講演を聴講しましたので、報告いたします。

- ・研修名 全国地方議会サミット
- ・主催 ローカル・マニフェスト推進連盟
- ・日程 令和7年11月8日(土)・9日(日)
- ・会場 法政大学 市ヶ谷キャンパス

### ・内容

●11月8日(土) 14:00~18:00

【SNSと地方議会】 「『民意』はどうできていくのか？SNSの影響と地方議会の方向性」

廣瀬克哉 法政大学法学部政治学科教授

大森翔子 法政大学社会学部メディア社会学科准教授

米重克洋 株式会社 JX 通信社代表取締役

【AIと地方議会】 「活性化？不要？AIで議会・議員はどう変わる？世界と日本の今と未来」

高選圭 福島学院大学地域マネジメント学科教授

河村和徳 拓殖大学政経学部教授

【最新議会改革】 「議会改革のトレンドと注目議会～地域経営のための議会改革度調査から～」

山内健輔 早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員

●11月9日(日) 10:00~15:00

【地方議会の政策づくり】 「実践編①～子ども・若者との政策づくり～」

田口裕斗 NPO 法人 DAKKO 理事「議員との対話で民主主義の担い手を育てる」

勝山祥 富士見市議会議長「富士高生の主張 in 富士見市議会」

浜田市議会「主権者教育につながるこどもの意見の施策反映」

(コーディネーター) 林紀行 日本大学法学部教授/早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員

【地方議会の政策づくり】 「実践編②～議会による政策づくり～」

一関市議会『政策提言等の実施に関する指針』の策定と実践」

高橋英昭 横須賀市議会政策検討会議委員長「政策形成サイクルの実践と実例紹介」

外山利章 知名町議会議長「各常任委員会による町民起点の政策提言」

(コーディネーター) 江藤俊昭 大正大学地域創生学部公共政策学科教授

【北川正恭 早稲田大学名誉教授 LM 最終講義】

(1)「議会改革と北川正恭。足跡を再検証する」

江藤俊昭 大正大学地域創生学部公共政策学科教授

廣瀬克哉 法政大学法学部政治学科教授

前田隆夫 西日本新聞論説委員

(コーディネーター) 千葉茂明 公益財団法人日本生産性本部上席研究員

(2)「LM 最終講義」 北川正恭 早稲田大学名誉教授

- ・感想
- 昨年、大正大学江藤教授から、“令和6年度渋川市一般会計当初予算否決後に、何故議員が修正案を提出しなかったのか”とお叱りを受けたことを思い出しながら、今回の講演会を聴講した。
- 渋川市では、議会改革を進め、分科会において議会基本条例の策定が検討されているが、制定そのものが目的になってはいけないと思う。議会運営の改革や議員のスキルアップがなければならない。
- 例えば、各委員会行政視察の後、議員間で行政視察についての成果を発言しあい、政策提言に繋げることが可能かを検討することも必要だと思う。
- 先進自治体の事例や有識者の見解をたくさん聞くことができ、自身の地方議員としての在り方・活動を考えさせられた。

以上